

2019年度 センター試験英語 解答・解説および対策 ver.3

○センター試験講評

概論：総語数は昨年度より若干減少して約 4200 語。全体としては昨年度と同様に多めになっており、近年の読解問題の長文化を反映したものとなっている。マーク数は昨年度と同数の 55 で、第 4 問の A の問題が表の情報を読み取る問題(昨年度はグラフの問題)に変わったことを除けば、設問の傾向もほぼ同じである。英文自体の難易度は全体としては例年並みなので、普段からセンター模試または過去問等で時間配分を考えつつ解く練習を積んでいれば、十分対処のできる問題となっている。

○対策、解説・解答

限られたスペースなので、今回は特に新高2、3年生が、比較的短期に対策を立てられる第1問から第3問については詳しい対策アドバイスおよび解答・解説、第4問から第6問に関しては必要な部分についての和訳と解答および解法を主に載せた。

第1問

【対策アドバイス】

発音、アクセントの知識を問う問題。難易度は例年通りと言えるが、アクセント位置がずれてカタカナ語化した英単語はセンター試験では毎年のように出題されるので、簡単だと思っているカタカナ語でも、間違っ^てアクセント位置を覚えては^{ない}かのチェックをして^てくことが必要。それ以外は普通の授業で何度か解説・演習をした発音・アクセントのルールを踏まえれば、かなりの正答率が見込める。したがって、この範囲が苦手な生徒は、出題された単語の発音・アクセントの確認は当然のことだが、基本的な発音、アクセントのルール(この範囲の学習を希望する場合は担当講師もしくは大学受験科の講師に相談してください。)を早めに学習しておくことが重要となる。

【解答・解説】

A 次の問い(問1～3)において、下線部の発音がほかの三つと異なるものを、それぞれ下の①～④のうちから一つずつ選べ。

問1 ① cough ② frighten ③ laughter ④ tough

<①, ③, ④の“gh”はすべて[f]. ②のみ[黙字]となっていて発音されない。>

問2 ① blood ② choose ③ mood ④ proof

<②, ③, ④の“oo”は[uː], ①の“oo”は[ʌ]. blood の他に flood の“oo”も[ʌ]>

問3 ① stone ② story ③ total ④ vote

<①, ③, ④の下線部は[lou], ②の下線部は[ʃɪ]>

B 次の問い(問1~4)において、与えられた語と第一アクセント(第一強勢)の位置がほかの三つと異なるものを、それぞれ下の①~④のうちから一つずつ選べ。

問1

① agree ② control ③ equal ④ refer

<①agree(賛成する) ★【(そのつづり)にアクセント)】-ee / -eer / -oo / -oon 例:employee, career, shampoo, raccoon(アライグマ) 例外: coffee, committee / ②control(制御する) / ③equal(同等の) / ④refer(参照する、指す)>

問2

① approval ② calendar ③ remember ④ successful

<①approval(認可) / ②calendar(カレンダー)は【間違いやすいカタカナ語】 / ③remember(思い出す) / ④successful(成功した)。>

問3

① character ② delicious ③ opposite ④ tragedy

<①character(性格、特徴) / ②delicious(おいしい) ⇒【2つ前ルールをつづり】■-□-ous このルールが当てはまる語は他にcourageous(勇気のある), infamous(悪名高い、不名誉な)がある。 / ③opposite(反対側の、反対の) / ④tragedy(悲劇)>

問4

① architecture ② biology ③ spectacular ④ surprisingly

<①architecture(建築物) / ②biology(生物学) ⇒【1つ前ルールをつづり】■-logy / ③spectacular ⇒【1つ前ルールをつづり】■-ular このルールが当てはまる語は他に regular, particular がある。 / ④surprisingly(驚いたことに)>

第2問

【対策アドバイス】

A、B、Cの三部構成で、それぞれ文法・語法、整序英作文、対話文の知識と力を試す問題になっている。

新高3生[新高2生]で今年のセンター試験にチャレンジしてこの第2問に苦戦した生徒は、夏期講習会に入るまでに、ぜひとも英単語は「英単語ターゲット 1900」であれば1900まで[新高2生は]見出し語で800前後、できることなら1200前後まで]の暗記を終了し

でもらいたい(これでもかなり遅いペース)。また、授業で出来なかった英文法の範囲などに関しては自分から積極的に、①持っている問題集で該当範囲を解いてみたり、②同じプリントを利用して復習後に少し時間をおいてから再テストをしたり、③よく間違えるものに関しては英文を丸ごとノートなどに書き出して暗記した上で、講師に再テストを求めるなど、積極的、攻撃的な学習を開始しよう。

【解答・解説】

A 次の問い(問1～10)の ～ に入れるのに最も適当なものを、それぞれ下の①～④のうちから一つずつ選べ。ただし、 ～ については、(A)と(B)に入れるのに最も適当な組合せを選べ。

問1 Casey was getting worried because the bus going to the airport was clearly schedule.

- ① after ② behind ③ late ④ slot

<【前置詞、イディオム】 behind schedule: 予定に遅れて「ケイシーは、空港へ向かうバスが明らかに予定より遅れているので、心配をしつつあった。」>

問2 If you are in a hurry, you should call Double Quick Taxi because they usually come in time.

- ① any ② few ③ no ④ some

<【イディオム】 in no time: 即座に、あっという間に「お急ぎならダブル・クイック・タクシーを呼ぶべきです。たいいていあっという間に来ますので。」>

問3 After dropping the expensive glass vase, James decided not to touch any other objects in the store.

- ① almost ② at most ③ most ④ mostly

<【副詞】 almost: ほとんど、あやうく「高価なガラス製の花瓶をあやうく落としかけたあとで、ジェームズはその店内どのどんなものにも触れないと決めた。」※②at most: せいぜい、多くても / ③most: 形 ほとんどの / ④mostly: 主に、たいいてい>

問4 We should make the changes to the document quickly as we are out of time.

- ① going ② running ③ spending ④ wasting

<【イディオム】 run out of time: 時間が足りなくなる、時間切れになる「時間切れになりつつあるので、私たちはその書類への変更を素早く行うべきだ。」>

問5 It was impossible to everyone's demands about the new project.

- ① carry ② complete ③ hold ④ meet

<【頻出動詞、イディオム】 meet 要求など: 要求などに応える、要求などを満たす「新しいプロジェクトに関して、全員の要求に応えることは不可能だった。」>

問6 Write a list of everything you need for the camping trip. 13, you might forget to buy some things.

- ① As a result ② In addition ③ Otherwise ④ Therefore

<【副詞】 otherwise: さもなければ「キャンプ旅行であなたが必要なすべての物のリストを書きなさい。さもないと、何か買い忘れるかもしれません。」※①as a result: 結果として / ②in addition: 加えて / ④therefore: それゆえ>

問7 Text messaging has become a common 14 of communication between individuals.

- ① mean ② meaning ③ means ④ meant

<【名詞(語い)】 means: 手段、方法「テキストメッセージの送受信は個人間の一般的なコミュニケーションの手段となっている。」>

問8 I was (A) when I watched the completely (B) ending of the movie. 15

- ① A: shocked B: surprised ② A: shocked B: surprising
③ A: shocking B: surprised ④ A: shocking B: surprising

<【分詞】 人 is [was] shocked: 人がショックを受ける[受けた] / surprising: 驚くべき、驚きの「私はその映画の完全に驚きのエンディング[終わり方]を見たときにショックを受けた。」>

問9 (A) is no (B) the increase in traffic on this highway during holidays. 16

- ① A: It B: avoid ② A: It B: avoiding
③ A: There B: avoid ④ A: There B: avoiding

<【動名詞(構文)】 There is no ~ing: ~できない「休日期間にこの高速道路で交通量の増加を避けることは不可能だ。」>

問10 The police officer asked the witness (A) the situation as (B) as possible. 17

- ① A: describing B: accurate ② A: describing B: accurately
③ A: to describe B: accurate ④ A: to describe B: accurately

<【頻出動詞、不定詞、副詞】 ask O to ~: Oに~するように頼む / accurately: 正確に「警察官は目撃者に、その状況を出来る限り正確に描写するように頼んだ。」>

B 次の問い(問1~3)において、それぞれ下の①~⑥の語句を並べかえて空所を補い、最も適当な文を完成させよ。解答は18~23に入れるものの番号のみを答えよ。[正解の選択肢の番号と整序英作文側の訳のみ]

問1

Yukio: Did you hear that a new entrance ID system will be introduced next month?

Lucas: Really? Do we need it? I [wonder] [how] [much] [it] [will] [cost] to replace the current system.

18 ② 19 ⑤

<【間接疑問文 + it を含む構文】 It cost(s) (O) 費用 to ~: (O が)~するのに費用かかる (ルーカス)「本当に?それって必要な?現在のシステムと交換するのにいくらかかるんだろうか。」>

問2

David: What's the plan for your trip to England?

Saki: I'll spend the first few days in London and then be in Cambridge [for] [the] [rest] [of] [my] [stay].

20 ⑥ 21 ②

<【語い】(サキ)「最初の数日をロンドンで過ごしてから、残りの滞在期間はケンブリッジにいるわ。」>

問3

Junko: The party we went to last night was very noisy. My throat is still sore from speaking loudly the whole time.

Ronald: Yeah. It can sometimes [be] [difficult] [to] [make] [yourself] [heard] in such a crowded place.

22 ② 23 ⑥

<【it を含む構文 + SVOC の構文】 make oneself heard (in ...): (うるさい場所など)で言っていることを聞いてもらう (ロナルド)「そうだね。ときどきあんなに混み合った場所では自分の言っていることを聞いてもらうのが難しいことがあるよ。」>

C 次の問い(問1~3)の会話が最も適切なやりとりとなるように 24 ~ 26 を埋めるには、(A)と(B)をどのように選んで組み合わせればよいか、それぞれ下の①~⑧のうちから一つずつ選べ。[正解の選択肢の番号と訳のみ]

問1

博物館のガイド: 今月は来館者数が落ち込んだよ。

博物館の警備員: それはたぶん2階の建設(工事)のためだね。

博物館のガイド: そうだね、その(2階の)「エジプトの宝物展」は常にとても多くの人を引きつけたからね。

博物館の警備員: それなら、ほとんどの人気エリアが閉じている(B)間は(A) (いつもより)人が減るのは(B)しかたがないよ。)

[英語の順] (B) it can't be helped (A) that there are fewer people (B) while

24 ⑥

<※(A)during は前置詞なので、24 の後ろの "the most popular are is closed" のような節 (SV...) を導くことができないので × >

問2

マサ: 昨夜の野球のナイターの試合は今シーズンで最長だって聞いたよ。君はそこにいたんだよね。

アリス: その通りよ。スタジアムで生でそれを見るのはとても楽しかったわ。

マサ: 終わったときには遅かったに違いないね。どうやって帰宅したの？

アリス: ええ本当に遅かったわ。(B)最終列車に(A)₁私がかろうじて(A)乗ることが(A)₂出来たのよ。とても混んでいたけど、何百人もの他のファンたちと一緒に乗ったのは楽しかったわ。

[英語の順](A)I was barely able to (A)catch (B)the last train

25

②

<【副詞】 barely ~: かろうじて~する>

問3

テツヤ: 今日はジョンを見かけなかったよ。

ブレント: 彼は病気で2、3日仕事を休むって聞いたよ。

テツヤ: それはお気の毒に。彼って、後である今日の会議の責任者じゃなかった？

ブレント: そうなんだよ。(A)来週まで (B)会議は延期されなければならない (A)と思うよ。

[英語の順](A)I'm afraid (B)the meeting will have to be put off (A)until next week

26

③

<【イディオム】 put off ~ until ...: ...まで~を延期する>

第3問

【対策アドバイス】

昨年と同様の A、B の二部構成。A は「不要な文の選択」の問題、B は対話文の中の「意見の要約」を選択する問題で、これも昨年度と内容は同じである。「英単語ターゲット 1900」や「システム英単語」レベルの英単語集で学習をしていたとすれば、理解できないような語句はほとんどない。したがってこの問題を解けないのは語彙力に原因があるのではなく解き方の問題となる。難関大ではこの設問の発展形が頻繁に出題されるので、語い力のみを利用するのではない解き方もセンターレベルで慣れておくことが重要。

【解答・解説】

下記の【解説】では、設問 A に関しては、正解を導き出すのに必要な部分と正解の選択肢の和訳のみを掲載する。**解法**を参考にして解き方を研究しよう。B に関しては正解の選択肢の和訳と正解を得るのに必要と思われる部分の訳のみを掲載する。

A 次の問い(問1～3)のパラグラフ(段落)には、まとまりをよくするために**取り除いた方がよい文**が一つある。取り除く文として最も適当なものを、それぞれ下線部①～④のうちから一つずつ選べ。

解法

- ① (全体またはパラグラフ単位での)主張・主題を把握
- ② ①の主張・主題に矛盾していたり、無関係な文を**取り除く文の候補**とする。
- ③ **取り除く文の候補**を抜かした前後の文が主題・主張に矛盾せずつながるようなら正解。

ひと工夫!

文章全体のテーマに関連した具体例を展開することが多いので、具体例が続いている途中に、関連のない具体例や、突然一般論が出てきたら、その文をまずは取り除く候補にしてみよう。

問1 **27** ① <直前の___部分で「国の端から端まで飛行するときに」とあるので、次に来るべき文は「ニューヨークとサンフランシスコ間のフライト」とある②が適切であることが分かる。>

When flying across the United States, you may see giant arrows made of concrete on the ground.<アメリカ合衆国を飛行機で横断していると、地上にコンクリートで出来た巨大な矢印を見ることがある。> Although nowadays these arrows are

basically places of curiosity, in the past, pilots absolutely needed them when flying from one side of the country to the other.

<今日ではこれらの矢印は基本的には好奇心のわく場所ではないが、過去にはパイロットたちは、国の端から端まで飛行するのにそれらを絶対に必要とした。> ① The arrows were seen as being so successful that

some people even suggested floating arrows on the Atlantic Ocean. <矢印は非常に上手くいっていると見られたので矢印を大西洋上に浮かべることを提案する人たちがいた。> ②

Pilots used the arrows as guides on the flights between New York and San Francisco. <パイロットたちは矢印をニューヨークとサンフランシスコ間のフライトのときのガイド[指標]として用いた。> ③

Every 16 kilometers, pilots would pass a 21-meter-long arrow that was painted bright yellow. <16キロごとに、パイロットたちは明るい黄色に塗られた長さ 21 メートルの矢印を通過した。> ④

A rotating light in the middle and one light at each end made the arrow visible at night. <真ん中で回転するライトと、両端に 1 個ずつあるライトによって矢印は夜間でも視認できた。>

Since the 1940s, other navigation methods have been introduced and the arrows are generally not used today. Pilots flying through mountainous areas in Montana, however, do still rely on some of them..

問2 28 ②

Living in the city and living in the country require different skills.

<都市と田舎に生活するのはことなつた技術が必要となる。> This is true for humans, of course, but also for birds. <これはもちろん人間に当てはまるが、鳥たちにとってもそうだ。>

In one study, scientists took 53 birds from urban and rural areas of Barbados, one of the Caribbean islands, conducted a variety of tests, released their findings.

<ある研究で、科学者たちはカリビアン諸島の一つであるバルバドス島から都市部と田舎から 53 羽の鳥を持ってきて、様々な試験を行い、彼らのいた自然の環境にと置き放ち、発見した内容を報告した。> ① The birds from urban areas were better at

problem-solving tasks than the ones from rural environments. <都市部から来た鳥たちは、農村の環境から来た鳥たちよりも問題解決の作業が上手だった。> ② The

researchers prepared several experiments to check the differences between the groups of birds. <研究者たちは(2種の)鳥のグループ間の違いを調べるために

いくつかの実験を準備した。⇒すでに__部分で「様々な試験を行い」と述べているので不要。> ③

The urban birds had more capacity to resist disease than the rural ones.

<都市部の鳥たちは農村部の鳥たちよりも病気に対して抵抗する能力が高かった。> ④

The researchers had expected that in comparison to the rural birds, the urban birds would be smarter but weaker. <研究者たちは、農村部の鳥たちと比較し

て、都市部の鳥たちのほうが賢くはあるが、弱いと予測していた。> Being both smart and

strong was thought to be unlikely. However it seems that urban

birds have it all.

問3 29 ④

Formal dinners in England during the Tudor era (1485 - 1603) were called feasts. <テューダー朝時代(1485-1603)の英国の正式な夕食は饗宴と呼ばれた。>

They were magnificent, and everything was done carefully in order to show one's wealth and place in society. <それらは豪華で、すべてのことが、富と社会的

的地位を示すために注意深く行われた。> ① Whatever happened at the feasts

reflected social class, even the order in which people walked into the room. <饗宴において起こるすべてのこと、人々が部屋に歩いて入る順番でさえ、社会階層を繁栄していた。>

② There was a top table and the highest ranking guest would sit on the right of the king or the queen. <上座というものがあり、最高ランクの客は王もしくは女王

の右手に座った。 ※a top table: 上座> ③ Gold and silver dishes were also laid

out to emphasize how rich the family was. <その家族がどれほど裕福かを強調するために、金や銀の皿も陳列された。> ④ The way feasts were held during the Tudor

era has been richly presented in various films. <テューダー朝時代における饗宴の催されかたは、様々な映画で豊富に見せられてきた。⇒その後まったく映画の例が出てこない。また、この文の直

後には③に続くのが自然と考えられる饗宴の内容が描かれているので×。> The guests were not

allowed to start eating before the ruler and had to stop eating once he or she had finished. <客たちは、支配者の(食べ始める)前には食べ始めることは許されず、いっ

たん彼[王]または彼女[女王]が(食べ)終わったら、食べるのをやめなければならなかった。> When you could and couldn't eat followed strict and complicated rules, like all aspects of the feast.

B 次の会話は、退職する恩師への贈り物について相談している生徒たちのやりとりの一部である。[30] ~ [32] に入れるのに最も適当なものを、それぞれ下の①~④のうちから一つずつ選べ。

Sean: Thanks for coming in on a Saturday, everyone. <みなさん、土曜に来てもらってありがとう。> It wasn't easy to find a time for us all to sit down and talk. <私たち全員が座って話をする時間を取るのは簡単ではなかったですね。> As you know, Ms. Guillot is retiring this year. <みんなが知っているように、ギロット先生は今年退職します。> It is our responsibility to arrange a gift for her on behalf of all current and former students. <今いる生徒と以前生徒だった人のみんなを代表して彼女に贈り物を準備するのは私たちの責任です。 ※on behalf of ~: ~のために、~を代表して> We don't have much time before her party, so I'd really like to reach a final decision today. Did you come up with any ideas?

Alex: Not exactly, but I've heard that many teachers get bored after retirement. <(まったく)そういうわけでもないんだけど、多くの先生たちが退職後は退屈するって聞いたことがあるよ。> I don't think we should get her something like a painting, because it would just sit on the wall. <彼女には絵画のようなものはあげるべきではないと思うよ。だってただ壁にあるだけになるだろうから。> If we buy her something that she can make the most of on a daily basis, then she will feel the appreciation all her students have for her more often. <もし彼女が毎日のように利用できるものを買ったら、彼女は彼女に対してすべての生徒たちが持っている感謝の気持ちをもっと頻繁に感じるだろうね。>

Sean: Thanks, Alex. So, you think giving her something [30] ① would be appropriate, right?

① (something) she can use quite regularly <かなり日常的に使える(何か)>

Alex: Yes. I think that would be best. <そうだね。それが一番だと思うよ。>

Thomas: I don't think Ms. Guillot will be bored in her retirement. <ギ

ロット先生は引退生活で退屈することはないと思うよ。> We all know that she is very active.<僕たちみんなが彼女がとても活動的なのは知ってるよ。> She often participates in sporting events and loves spending time outside.<彼女はしばしばスポーツのイベントに参加しているし、屋外で過ごすのが大好きなんだ。> I heard that on Saturdays and Sundays, she runs in the mornings and plays tennis in the evenings.<土曜日や日曜日には彼女は朝にランニングをして午後にはテニスをするって聞いたよ。> She hardly ever stays indoors and never misses her daily walk even if it is raining.<彼女はめったに室内にとどまっていなしいし、たとえ雨でも決して毎日の散歩を欠かさないんだ。>

Anne: And, she loves doing work in her garden, too.<それに彼女は庭で作業をするのが大好きよ。> I've seen some pictures of her house. She has a beautiful garden and a massive deck. She has a great variety of flowers and vegetables. She often spends time relaxing on her deck just enjoying the view of her garden.

Sean: Thomas and Anne, it seems that you both think we should consider Ms. Guillot's 31 ③ when we buy her present.<ギロット先生の贈り物を買う時には、彼女の余暇[暇な時間]を考慮するべきだと思われるね。>

③ leisure time<余暇>

Anne: That's right.<その通りよ。> But it's a little hard to come up with an actual item, isn't it?<だけど、実際の品物を思いつくのはちょっと難しい?>

Mimi: Why don't we get her something she can use for entertaining people?<人々を楽しませるために彼女が使えるようなものを買うのはどうかしら。> 中略 And usually, people who like cooking have their own preferences when it comes to things like that.<それについていえば、料理が好きな人たちは、そのような物事になると、自分の好みっていうものを持っているよ。>

Sally: I agree. She's told us about her parties.<彼女は私たちに彼女のパーティーについて話してくれたわ。> She often mentions that whenever she has them, everyone has to go inside to eat if they want to sit down.<彼女がパーティーをするときはいつも、座りたいと思ったらみんな室内にいかなければならないってよく言ってるの。> Perhaps something that she can use

when entertaining her guests would be most appropriate. <たぶん、客たちを楽しませるときに彼女が使える物が最も適切じゃないかしら。>

Anne: I think that's a great point. <すごくいい点をつけてると思う。> Once she has retired, I'm sure she'll be having more of those parties. <いったん退職したら、彼女はきっとそういうパーティーをもっとすると思うわ。> Who knows? Maybe she'll even invite us!

Sean: That would be nice, wouldn't it Anne? Well, thank you for all your ideas. Considering what we have discussed, I think a present such as 32 ③ will be best as it seems to match what everyone has said about Ms. Guillot. <僕たちが議論したことを考慮すると、ギロット先生について皆が言ったことに合っているようなので、屋外向けの家具のような贈り物が一番だと思うね。>

③ some outdoor furniture <屋外向けの家具。>

第4問

A グラフと英文から情報を正確に読み取る問題

解法

- ① 設問に目を通して、表のどの情報に関するものかを知る。
- ② 内容に関する問題でも表から得られる情報を最大限活用する; グラフのタイトルは英文全体の主題を指していることがほとんど(場合によっては英文を読む必要さえなくなる)。
- ③ 選択肢で全く当てはまらないものなどを消去していく。

ひと工夫!

グラフの読み取りが苦手な受験生は、設問の項目(問2であればリンゴ、チーズ、パン、玉ねぎ)ごとに○、△、☆、□などの記号を割り振って、グラフ上に書き込むことで見間違いなどのミスや、何度も見返すような時間のロスを減らすことができる。

問1 「この調査の『リンゴ』のカテゴリーで、まるごとのリンゴ 2 個と半分にかットされたリンゴ 1 個は 33 として分類されるだろう。」 33 ②

- ① 0
- ② 1 < 第2 パラグラフの “one or more onions ... the researchers coded it as 1.” から、2 個以上のときでも 1 と数えることがわかる。>

③ 2

④ 3

問2 「表 1 によると、34 ④(から)の絵画には…」

※選択肢の間違っている部分(いわゆる消去の根拠)を□で囲んでいる。

- ① フランスの絵画には、ドイツの絵画よりも低い率でリンゴが含まれている。
- ② フランスの絵画には、オランダの絵画よりも高い率でチーズが含まれている。
- ③ イタリアの絵画には、ドイツの絵画よりも低い率でパンが含まれている。
- ④ イタリアの絵画には、ドイツの絵画よりも高い率で玉ねぎが含まれている。

問3 「文章と表 1 によれば、35 ②」

※選択肢の間違っている部分(いわゆる消去の根拠)を□で囲んでいる。

- ① アメリカの絵画には、そこに住む人たちがしばしばニワトリを食べるので頻繁にニワトリが現れた。
- ② イタリアはの多く(の場所)が海に接しているのに、その絵画の1割未満にしか魚が現れなかった。
- ③ レモンはオランダ原産のものなので、オランダの絵の過半数でレモンが現れた。
- ④ (食用)貝は、5カ国が海に接しているのに、それらのすべての絵の半数で現れた。

問4 「文章によると、絵画の中の食べ物は36 ③。」

- ① 画家たちの歴史の知識を示す
- ② 画家たちが彼らの国に滞在したいという欲求を示す
- ③ 画家たちの技術や能力を示す
- ④ 画家たちの地元の食べ物への愛を反映する

B 広告の情報を正確に読み取る問題

解法 前提として、通常の読解問題同様、徹底的に消去の根拠となる部分を探すこと！

- ① 表などの細かい情報に入り込む前に、タイトルや最初の文章の部分にテーマなどが記述されていることが多いので見逃さないように注意すること。
- ② 案内、広告、メニュー中の「年齢、人数、金額、時間、期限、期間」など、数字に関する情報は細心の注意を払って読む(何に対しての数値なのかを場合によってはマークしながら読む)こと。
- ③ ※や Note(注)などの補足情報や但し書き(今年度の問題の場合は、

“Children under 5 years old are admitted free of charge. (5歳未満の子どもは無料で入場可)”の**ところなど**)によって**条件が変わることがあるので注意**。

- ④ 簡単な加減(足し算、引き算)は普通にあると考えること。したがって、表などに乗っている数字がそのまま解答になることはむしろ少ないと疑ってかかること。

ひと工夫!

一見簡単に読み取れる表の情報を読み取る問題でも、消去法を徹底すること(正解だと感じた選択肢に簡単に○をつけるようなことをせず、できるかぎりそれ以外の選択肢が×になる根拠を見つけるように努めること)。

問1 「4つ全ての城に共通した特徴は何か。」 37 ③

- ① 損傷の量
- ② 絵画や兵器の展示
- ③ 500年以上の歴史(がある)
- ④ 建設の目的

問2 「グランドルフォーク大学の3人のギタークラブのメンバーが4月の午後にコンサートを開きたいと思っている。彼らはどの城を最も選びそうか。」 38 ②

<4月の午後という条件で、12時までしか開いていない Rosebush Castle(ローズブッシュ城)は除外される。残りの3城の中の Holmsted Castle の説明に「この城のオープンスペースは演奏に適している。」と書かれているので、この城が最適と考えられる。したがって②が正解となる。>

問3 「ある学校の教師たちが、5月のある土曜日にグランドルフォーク(城)へ生徒たちを連れていきたいと思っている。その目的は、生徒たちのその地域の歴史の知識を、城を訪ねてその城のスタッフからの説明を聞くことによって広げることだ。どの2つの城をその教師たちは最も選びそうか。」 39 ②

問4 「母親と父親、それに4歳と8歳になる2人の子どもがグランドルフォークにある城の一つを9月のある日に訪れて、美術品を見る予定だ。(費用は)いくらになるだろうか。」 40 ②

- ② €17(17ユーロ)<大人2枚と8歳の子供1枚の17ユーロ。5歳未満の子供は無料なので計算に入れない。>

第5問

物語の内容を読み取る問題

解法

- ① 設問に目を通して、何が問われているかを先に把握するようにする。
- ② 登場人物、場所、時間の経過等に注意して日付ごと(パラグラフごと)に読む。全訳を求められているわけではないので、設問に関わりのある部分を重点的にピックアップして読む感覚でよい。
- ③ 選択肢を消去法で減らしていく。本文の選択肢で述べている内容に該当する本文の箇所があっても、当然のことながら正解とは限らない。×になる根拠を探すように努めること。
- ④ 物語でテーマや表題を問われた場合は物語の「オチ」(特に何かの謎が解けた場合や新しい情報が出てきた場合など)に注目すること。今年の問題では最後から2つめのパラグラフ(Now, I better ...)にクリスティンが庭仕事の経験から学んだことが分かる。

“Christine, come and help me in the garden.<クリスティン、庭に来て手伝って。>

I want to plant all of the seeds today.<今日中に全部の種を植えたいんだ。>” My father was calling me. “I’m busy,” I said.<「忙しいのよ、」私は言った。> My father loves his garden, but at that time I didn’t understand why working in the dirt excited him so much.<私の父は庭を愛していたが、その時私はなぜ泥仕事に彼をそんなに興奮させるのか理解していなかった。>

By the end of April, his plants had come up in neat rows, and he put wooden stakes marked with the name of the vegetable on each row.<4月の終わりまでに、彼の(植えた)植物はきれいな列になって芽を出してきて、彼はそれぞれの列に野菜の名前のついた木の棒をさした。> Unfortunately, in early May, my father was seriously injured in an accident.<不運にも、5月の初めに父は事故でひどい怪我をした。> He was in the hospital for about two months and during that time he often asked me about his garden.<彼は約2カ月間入院をしたが、その間彼は私にしょっちゅう彼の庭について尋ねた。> Even after he came home, he had to stay in bed for a while.<家に帰って来た後でさえ、彼はしばらくの間ベッドに寝ていなければならなかった。> 中略 I

didn't want my father to worry, so without being asked, I said that I would take care of his garden until he recovered. <私は父に心配してもらいたくなかったので、頼まれることもせずに、私は彼が回復するまで庭の世話をすると言った。> 以下省略

One Saturday morning in July, my father said to me, "Christine, I think that the vegetables should be about ready to be picked. Let's have a salad today!" <7月のある土曜日の朝、父は私に言った。「クリスティン、野菜はそろそろ収穫できるころだと思うよ。今日はサラダを食べよう！」> 中略 I pulled up a carrot, but it was tiny and looked like something had taken small bites from it. <私はニンジン

を抜いたが、何かがそれを小さく噛み切ったように見えた。> I panicked for a moment, but then thought of a good idea. <私は少しの間パニックになったが、それからよい考えを思いついた。> 中略 I went back home and cut them up to make a salad for my father. <私は家に戻ってそれらを父のためのサラダ用に切り刻んだ。>

When I gave it to him, he said, "Oh, Christine, what a beautiful salad! I can't believe the carrots are this big already." <それを父にあげると、彼は言った。「ああ、クリスティン、なんて美しいサラダなんだ！ニンジンがもうこんなに大きいなんて信じられないよ。」> 中略 My father looked happy, but I felt a little bit guilty. <父は幸せそうだったが私は少しばかり罪の意識を感じた。>

I went back to the kitchen and was cleaning up when my mother came home from her most recent business trip. <母が一番最近の出張から帰宅したときには、私はキッチンに戻って片づけをしていた。> She saw the bag from the supermarket. <彼女はスーパーマーケットの袋を目にした。> 中略 She laughed but promised to make time to help me in the garden, and we worked hard for the next few weeks. <彼女は笑ったが、庭で私を手伝う時間を取ることを約束してくれ、私たちはその後の2、3週間熱心に作業をした。> 中略 The bug-free vegetables grew quickly, and finally I was able to pick some. <虫のつかない野菜はすぐに育ち、ついに私はいくつかを収穫することができた。>

I carefully made a salad and took it to my father. <私は注意深くサラダを作り、それを父の所に持っていった。> He looked at it with a hint of a smile. <父はちよつとほ

ほ笑んでそれを見た。> “Christine, the carrots are smaller in this salad, but they taste better.”<クリスティン、このサラダのニンジンニンジンは小さいけれど、(前のより)このほうがおいしいね。

> I realized that he had known all along about my shopping trip.<私

は彼が私の買い物の往復についてずっと知っていたのだと気がついた。> I smiled back at him.<

私は彼に微笑み返した。>

Now, I better understand how putting a lot of effort into caring for something can help you appreciate the results more, however small they may be.<今では、私は、たくさんの努力を何かの世話に注ぎ込むことによって、たとえその結果がなん

であれ、いかにその結果に感謝するのに役だつかを、前より理解している。> Perhaps this was one

of the reasons for my father’s love of gardening.<おそらく、これが私の父が庭仕事を大好きな理由の一つだったのだろう。

In a few days he’ll be back in the garden.<2、3日したら父が庭に戻って来るだろう。

> I’ll be right beside him helping him in any way I can.<私は彼のすぐ横すぐ横にいて、どんなかたちでも彼を手伝っているだろう。>

問1 「クリスティンはももとは彼女が ① ので庭仕事をするつもりだと言った。」

※選択肢の間違っている部分(いわゆる消去の根拠)を で囲んでいる。

- ① ①
- ② ②
- ③ ③
- ④ ④

問2 以下のうちのどれが庭での問題だったか。 ②

※選択肢の間違っている部分(いわゆる消去の根拠)を で囲んでいる。

※選択肢の間違っている部分(いわゆる消去の根拠)を で囲んでいる。

- ① ①
- ② ②
- ③ ③
- ④ ④

問3 クリスティンは 43 ①だったので、密かに店で購入した野菜でサラダを作ることができた。

※選択肢の間違っている部分(いわゆる消去の根拠)を□で囲んでいる。

- ① 彼女の父親が庭の進展具合を見ることができなかった
- ② 彼女の父親がそのとき入院していた
- ③ 彼女の母親が野菜を買うのを手伝ってくれた
- ④ 彼女の母親がスプレーを作るのを手伝ってくれた

問4 以下のどれが下線部の単語 bug-free に最も意味が近いか。 44 ③

- ① すべての昆虫が殺されている
- ② 昆虫はそれらが好きな事をもできる
- ③ 1匹の昆虫もいない
- ④ 昆虫はなんのお金もかからない

問5 クリスティンは庭仕事の経験から何を学んだか。 45 ③

- ① つねに困ったときのための準備をしておけ。
- ② 昆虫によってがっかりさせられるな。
- ③ 一生懸命にする仕事にはやりがいがあることがある。
- ④ 一人で仕事をするのが結果を生みだす。

第6問

パラグラフごとの内容真偽と要約を選択する問題

解法

- ① パラグラフの構成と内容をまとめた表を完成させる B の設問を最初に解く（それによって文章全体の流れをつかむことができる）。
- ② その後にパラグラフごとの内容真偽問題に取り組むがここでも消去法を徹底すること。

ひと工夫！（難関私立大や国公立大学の和訳問題でも応用可能）

問 1 の下線部が引かれた語の同意語句を選択する問題）は、選択肢を代入してパラグラフ内で前後の文とのつながりが不自然にならないものを探す。同パラグラフ内で類似の表現が繰り返されていることが多いので、選択肢で与えられた語句の中の語（今年の場合は、accidental, essential, industrial, traditional）と似た意味の語が前後の文に含まれていないかも確認すると正解を見つけやすくなる。下の※を参照のこと。

各パラグラフの重要部分を中心に和訳しておく。

[第1パラグラフ]

From quiet paths by a stream in a forest to busy roads running through a city, people have created various forms of routes in different places. <森の中の小川の横の静かな小道から、都市を抜ける交通量の多い道路まで、人々は異なった場所で様々な通り道を生みだしてきた。> These now exist all around us, and their use is imperative for societies. <これらは今では私たちの周り中に存在していて、それらを利用することが社会にとって非常に重要だ。> These routes have enabled people to move, transport things, and send information from one place to another quickly and safely. <これらの通り道によって人々は、素早くかつ安全に、一つの場所から別の場所へと移動し、物を運び、情報を送ることが可能となってきた。> Throughout history, they have been important in our daily lives. <歴史を通じて、それらは私たちの日々の生活において重要であった。> ※imperativeの類義語の反復。このimportantに最も意味の近い選択肢はessentialとなる。

[第2パラグラフ]

Early routes were often formed naturally on land. <初期の通り道はしばしば地

面の上で自然に形成された。> **They gradually developed over long periods of time while people traveled them on foot or horseback.** <それらは、人々が歩きや馬に乗ってそこを旅行するときに、時間をかけて次第にできた。> **A significant turning point in their history arrived when the first wheeled carts appeared in ancient times.** <最初の車輪のついた貨車が古代に現れたときに、その[通里道の]歴史上における重要な転換点が訪れた。> **Once this happened, people recognized the importance of well-maintained routes.** <いったんこれが起こると、人々は丁寧に整備された通里道の重要性に気がついた。> **Therefore, towns, cities, and entire countries improved them in order to prosper.** <それゆえ、町や都市や、国全体が、繁栄するためにそれらを向上させた。> **As a result, life became more convenient, communities grew, economies evolved, and cultures expanded.** <結果として、生活はより便利になり、地域社会は拡大し、経済は進歩し、文化は広がった。> **The importance of land routes increase further, especially after the appearance of automobiles.** <地上の通里道の重要性はさらに、特に自動車が現れてからは増した。>

[第3パラグラフ]

People have established routes on water, too. <人々は水上でも通里道を確立してきた。> **Rivers and canals have served as effective routes for people to move around and carry thing.** <河川や運河は人々が移動したり、物を輸送したりするための効果的な通里道として役だってきた。> **For instance, in the old Japanese city of Edo, water routes were used for the transportation of agricultural products, seafood, and wood, which supported the city's life and economy.** <例えば、古い日本の都市である江戸では、水路が農産物や海産物、木材の輸送のために使われたが、それらはその都市の生活と経済を支えていたのだ。> 中略 **A number of important sea routes emerged, leading to the exchange of natural resources, products, and ideas.** <多くの重要な海路が現れ、それは天然資源、物産品、それに思想の交換という結果になった。> **This, in turn, helped cities and towns thrive.** <このことによって、今度は都市や町が繁栄した。>

[第4パラグラフ]

People have gone on to open routes in the sky as well. <人々は空でも通里道を開拓した。> **Since the invention of the airplane, these routes have made it possible for people to travel long distances easily.** <飛行機の発明以来、これらの通里道によって、人々は長距離を簡単に旅行できるようになった。> **They found the best routes by**

considering conditions such as winds and air currents. <彼らは、風や空気の流れのような状態を考慮することで最善の通り道を見つけた。> 中略 Owing to the establishment of these sky routes, a great number of people now travel around the world for sightseeing, visiting friends, and doing business. <これらの空路の確立のおかげで、非常に多くの人たちが今では、観光のためや、友人を訪ねるためや、ビジネスのために世界中を旅している。>

[第5パラグラフ]

Today, we have a new type of route, the Internet, which specializes in the electronic exchange of information. <今日、私たちにはインターネットという新たな種類の通り道があるが、それは情報の電子的な交換に特化している。> By using this worldwide route, people can easily obtain information that once was available mainly from books and face-to-face communication. <この世界的規模の通り道を利用することで、人々はかつては主に書籍や対面のコミュニケーションから入手していた情報を簡単に手に入れることができる。> 中略 As technology advances, more and more people will take advantage of this route to gather information and communicate. <科学技術が進歩するにつれて、ますます多くの人たちが、情報と集めたり、コミュニケーションを取るためにこの通り道を利用するだろう。>

[第6パラグラフ]

As long as there have been people, there have been routes to connect them. <人々が存在している限り、彼らをつなぐための通り道が存在してきた。> 中略 Routes have played significant roles in the development and prosperity of humankind. <通り道は人類の発展と繁栄において重要な役割を果たしてきた。> Currently unknown routes will surely take up even further in the future. <現在は知られていない通り道が、将来はきっと私たちをさらに遠くへと運んでくれるだろう。>

A

問1 「パラグラフ(1)の、“imperative”に最も意味が近いのは以下のどれか？」 [46]

②

② 非常に重要な、必要不可欠な

問2 「パラグラフ(2)によると、以下のどの文が正しいか？」 [47] ③

③ 地上の通り道の発達によって社会の多くの地域が進歩した。

問3 「なぜ江戸の例がパラグラフ(3)で紹介されたかのか？」 48 ④

④ 都市のための水路の重要な役割を描写するため

問4 「パラグラフ(5)で私たちは通り道について何がわかるか？」 49 ①

① 通り道は世界で目に見えないかたちでも考えつくことができる。

問5 「この文章の主題は何か？」 50 ④

④ 人類の進歩は通り道の発展によって助けられた。

B

51 ① 人々や動物、そして乗り物による道路の創造

52 ④ 船が進んで物を運送するためのレーン[道]の開設

53 ② 人が色々な場所へ飛行機で行くための通り道の発展

54 ③ 情報が移動するための世界的な通り道の確立